

けられ、小屋の中から静かに野鳥を観察できるように工夫されています。

南阿蘇外輪山自然歩道

阿蘇の雄大さはなんと云っても中央火口丘から中天に噴きあげる噴煙や轟々と響く鳴動です。しかし、本当の意味で阿蘇の雄大さを語るとすれば、実は五岳をとりまく直径およそ二十余キロにおよぶ壮大なカルデラと、その外輪山に見わたすかぎり広がる原野にあると言えましょう。阿蘇を訪れた人の誰もが、できればこの外輪を一周してみたいという思いに駆られることでしょう。さいわい、外輪の北側は、昨年菊池・阿蘇スカイラインが開通し涅槃（ねはん）像と呼ばれる阿蘇五岳の景観を充分に楽しみながらドライブすることができるようになりました。

そして、外輪の南側には、高森町の清栄山を起点として長谷峠・地蔵峠を経て長陽に至る約三十八キロの南阿蘇外輪山自然歩道が完成し、ゆっくり歩きながら自分の足で阿蘇を踏みしめることができます。自然歩道が通っている外輪の外側は、なだらかに起伏する高原がどこまでも続きます。この高原に、春は若草のみどりが拡がり、秋は幾重にも波うつ薄が揺れて自然のいばぎを感じます。

矢部郷国民休養地

江戸時代の独自の水路橋として、国の重要文化財に指定されている矢部町の通潤橋を中心に、五老ヶ滝から旧城跡や丘陵地を結ぶ区域が休養地として指定されています。

この見どころは、何と言っても通潤橋の放水であり、轟々と吹き出す水のアーチは壮観です。

ここでは、約百三十人収容の国民宿舎（通潤荘）のほか、体育館、プール、展望広場、探勝歩道などが完備しており、活動型のレクリエーションを楽しむことができます。ほかに、附近の緑川、五ヶ瀬川でヤマメ、フナ、コイ釣りなども楽しめます。

芦北海岸国民休養地

芦北郡の田浦・芦北町の境界に立地しており、周辺は不知火海に面する典型的なリアス式海岸です。休養地は高低い岡の上にあり、ここからは、天草諸島が指呼の間に望まれ、波静かな不知火海とともに展望は素晴らしいものがあります。まわりは、マツ、カシ、ツバキなどが繁り遊歩道を伝って丘を下りると、清澄、波静かな汐が満ち、白砂が続きます。海水浴、舟遊びなど水辺レクリエーションに最適です。

すでに、遊歩道、駐車場などがつくられています。今後、昭和五十一年完成

また、外輪の内側は四百メートルにも及ぶ切立ったいくつかのとがった岩が突きでる対照的な風景で、眼下には森、田畑、村落それから静かな内牧温泉郷のどかな田園風景を望みながら歩くことができます。

春は、歩道に沿ってミヤマキリシマ・ノフジ・ハルリンドウ・キスミレ等がみられ、ときおり、耳を澄ませば谷間から静かにウグイスが鳴き交す声も聞きとることが出来ます。

南阿蘇外輪自然歩道は、心なごむ穏やかな牧歌的な持味が特長です。できれば、ゆっくり散策し、自分の足で阿蘇の息吹きを確かめたいものです。

阿蘇には、このほか高森町から根子岳と高岳を結ぶ稜線上の日の尾峠を越え、つつじの仙酔峽に至る自然歩道、阿蘇駅から旧登山道をたどる阿蘇登山歩道があります。いずれも山腹のさわやかな空気を吸い、眼前に広がるパノラマの景観を一望にしなが歩く気分は何ともいえません。

健康は先ず足から。阿蘇を歩こう。

南阿蘇国民休暇村

南阿蘇の高森町から国道二六五号沿いに三キロメートルほど北に行った所に通称ラクダ山という外輪山の一角がありま

す。ラクダのこぶによく似た形からこの名がつけられました。この山麓一帯に広がる原野（面積七十二ヘクタール）が九州中部で新しく国民休暇村として誕生する地です。

現在、裏盤台、南伊豆、乗鞍高原など全国で十八か所の国民休暇村があり、スキー、登山、キャンプ、海水浴などでひらく国民に親しまれています。

九州では、今のところ志賀の島（福岡）、指宿（鹿児島）にあり、高森に国民休暇村が出来ますと、中央部としての利点を生かした大きな滞留拠点となることが期待できます。

南阿蘇は、すぐれた自然景観に恵まれ、落ち着いた静かな風景が旅人の心をなぐさめてくれます。とくに、今後、南阿蘇有料道路や国鉄高千穂―高森間の開通などが相ついで行なわれる予定ですので、実現すればここは画期的なレクリエーションの拠点に成長するものと大きな期待が寄せられています。

南阿蘇国民休暇村の整備計画によると、約三百人収容の宿舎をはじめ貸別荘、バンガロー、ビジターセンター、レクチャーホール、園地、運動場などが整備されています。また、この地の特色を生かした田楽（地元の里芋、サワガニ、ウ

青少年旅行村

を目標に百三十人収容の国民宿舎をはじめキャンプ場、棧橋、レストハウスなどが整備されることになっています。

青少年旅行村は、若者がみどりと太陽に恵まれた大自然の中で、自然に親しみ、野外活動を楽しむながら集団生活のモラルを身につけるよう計画されたものです。

したがって、青少年の野外活動のびのびとできるようにキャンプ場、運動広場、遊歩道などがベースになっており、食費を除き三百円程度でテントを借りて野営ができるようになっています。

その他、地域の特性に応じて海水浴やサイクリング、舟遊びなどが楽しめます。

現在、北は北海道から南は沖縄まで、全国の自然ゆたかな景勝地四十八か所を選んでオープンしており、夏休みを利用して各地の青少年旅行村をたどる日本列島縦断旅行も不可能ではないでしょう。

本県には、すでに昨年から海の大矢野青少年旅行村（大矢野町）が開村しており、今年から、山の市房高原青少年旅行村（水上村）が誕生しました。

大矢野町青少年旅行村

大矢野町青少年旅行村は、天草五橋の

ドの芽、椎茸など）コーナーも設けられ珍しい野趣味のある料理などもたっぷり楽しむことができます。

阿蘇五岳は、眺める場所によって趣きが異なるといわれていますが、とくにこの地からみた根子岳の展望は素晴らしいものです。奇岩が眼前に迫り、男性的な峰がくつきりと姿をみせるかと思えば白雲がたなびき、別天地のような展望になります。

国民休養地

国民休暇村が国立公園や国定公園内につくられるものとするれば、国民休養地は県立公園内につくられるレクリエーションの場です。いわば、国民休暇村と国民休養地は兄弟同士です。

本県には、国民休養地として矢部周辺県立公園と芦北海岸県立公園の二か所が指定され、それぞれ計画的にレクリエーション施設の整備が進められて山と海のそれぞれ特色が生かされています。

ここを拠点にして、朝早くから市房登山を試みたり、季節によっては、タケノコ、キノコ狩りなど自然探勝が楽しめます。また、近くにユースホステルや温泉プールもあります。

特徴としてサイクリング車二十台をそなえていますので、市房ダム一周のサイクリングなども楽しむことができます。

小岱山森林公園

小岱山森林公園は、熊本県が国の補助を受けて、玉名市と荒尾市の所有山林「小岱山」内に、歩道や自然林を早期に造成するため荒地とか成育不良林地に、数多くの樹木を植栽して造成したものです。

小岱山は、荒尾市、玉名市、南関町の三市町にまたがる独立山塊で最高の筒ヶ岳は海拔五百メートルです。

公園として設定した場所は、小岱山の六合目附近から山頂にかけての西側一帯の広葉樹林地で、小岱山県立公園区域でもあります。面積は約三百ヘクタール、公園内には延二千二百メートルの車道と、ゆるやかな傾斜で延一万三千メートルの歩道が設置され、樹木は従来の自然木の外に、成木（クス、カシ等）大苗（ネム